

ジャパン ワガママ アワード
Japan Wagamama Awards 2026

ワガママLab アプリ開発体験会

体験時間 2時間

「ワガママ」が、アプリでカタチになる！
生活の中の「ちょっと困った」「こうなったらいいな」
そんな日常の気づきをカタチにしてみよう

“ワガママ”とは？

「ほんとうはこうなったらいいな」と思っているけれど、あきらめていることや我慢していること。



いつも送り迎え
申し訳ないなあ…

今日も仕事を途中で
抜けてきちゃった…

この2時間の体験会で、人の役に立つアプリをつくれるようになります。「たのしい」と思ったら、全国大会「Japan Wagamama Awards」と一緒に挑戦しましょう。



アイデア発見

ワークシートを使って家族や友達
のこうなったらいいなを考える



アプリづくり体験

はじめてでも2時間で人の役に
立つアプリがわかる



初心者 OK



パソコン
苦手でも OK



伴走者がサポート

2025.10.27
(月) 17:30~19:30

参加費
無料

お申込みは
こちらから



場所 仙北市役所角館 庁舎1階会議室 (秋田県仙北市角館町中菅沢81-8)

持ち物 パソコン、スマートフォン、筆記用具

本選の参加者要件は、10代の方 (*裏面参照) ですが
体験会はどなたでもご参加できます。

*保護者の方や地域のサポーターの皆さんの参加も歓迎！



IRODORI



App Inventor
Foundation

後援



文部科学省



仙北市

主催：株式会社IRODORI / 共催：App Inventor Foundation / 後援：文部科学省 仙北市

体験会からエントリー可！アプリ発表の全国大会については裏面にて▶

ジャパン
Japan

たったひとりの秘めた願いを叶える
アプリづくりの全国大会

ワガママ

Wagamama

アワード

Awards 2026

参加者
無料

アプリ開発の初歩から学べる！
講義と開発伴走サポートつき

待っていたってはいじまらない。

わたしたちの挑戦の物語は、今、ここから、はじまる。

「Japan Wagamama Awards」は、10代のみなさんが身近な人のワガママを叶えるアプリを開発し、地域をより良くするプロジェクトを実行・発表するコンテストです。グランプリ受賞者はアメリカのマサチューセッツ工科大学で自分のプロジェクトを発表することができます。（渡航&宿泊は給付奨学金あり・本番発表もサポート）

エントリーまでの流れ

STEP 1 体験会に参加

近くの会場もしくはオンラインで開催する体験会に参加！（参加費無料）

STEP 2 エントリー

必要事項を記入し専用フォームから応募。個人でも、チーム（最大4名）でも参加できます。

STEP 3 学びながらアプリ 開発スタート

オンライン講義と個別伴走を通じて、誰のどんなワガママを叶えるアプリをつくるのかを深めます。

STEP 4 アイデアの提出 & 選考

アイデアを提出し、選考を実施。通過者は最終プレゼンテーションへ向け、発表準備を進めます。

STEP 5 Japan Wagamama Awards本番で発表！ （東京会場）

全国から集まったファイナリストが、東京で自分のプロジェクトを発表。グランプリ受賞者は、MITの国際舞台で発表する権利を獲得します。

プログラム特徴

自身のアイデアが アプリになる

自分や大切な人のこうなったらいいなを出発点に、オリジナルのアプリをつくれます。

世界と つながる経験

受賞に関わらず、英語での発表や海外の仲間・大学との交流など、グローバルな体験ができます。

初心者でも安心！ サポート体制

ITが苦手でも大丈夫。専任のサポーターが企画の立て方、アプリ制作をサポートします。

進路にも活きる 探究活動

アプリ制作の中で課題解決力や主体性が身につく、受験へ活用できます。

応募要項

対象者 日本国内在住で、2026年3月時点で12歳以上19歳以下の方
参加形態 個人参加、もしくはチーム（最大4名）

参加費
無料



グランプリはアメリカ・MITでの
発表権利獲得！ 渡航&宿泊は給付奨学金あり
アワードについてはこちら▶▶▶

お問い合わせ

株式会社IRODORI
Japan Wagamama Awards 事務局

TEL: 03-6823-0836 受付時間: 平日9:00~18:00

MAIL: jwa@irodori-group.jp

後援

